



発行／津山市ごみゼロ新聞編集委員会 ☎0868-22-8255

平成25年度 指定ごみ袋収入の使いみち

ごみ処理の有料化は、市民の皆さんに、ごみ処理に必要な費用を一部負担していただくことで、ごみ処理にはお金がかかることを意識し、ごみ減量や資源の活用にご協力いただくことを目的に実施しています。この収益は、循環型社会を進めていくための事業などで、皆さんに直接または間接的に還元しています。

平成25年度のごみ袋収入は、約1億4千万円でした。この収入から必要経費を差し引いた収益金を、旧津山・加茂・阿波地域のごみ減量やリサイクルの費用に使っています。

主な内容は、次のとおりです。

平成25年度のごみ袋収入は1億4,130万円でした。(前年度1億2,144万円)

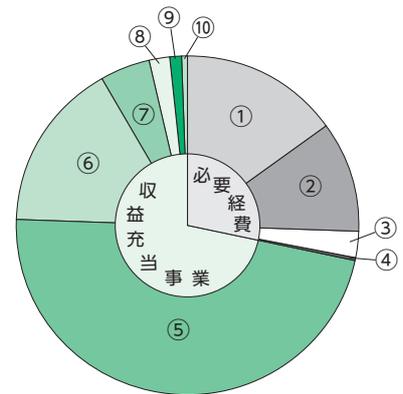
使いみち

■必要経費 4,046万円 (28.6%) (前年度3,392万円)

- ①指定ごみ袋の製造費 2,138万円 (15.1%)
- ②指定ごみ袋の取扱店手数料 1,481万円 (10.5%)
- ③指定ごみ袋の配送関係費 380万円 (2.7%)
- ④事務費 47万円 (0.3%)

■収益充当事業 1億84万円 (71.4%) (前年度8,752万円)

- ⑤リサイクル関係費 (※1) 6,669万円 (47.2%)
- ⑥報奨金 (※2) 2,268万円 (16.0%)
- ⑦くるくる運営経費 678万円 (4.8%)
- ⑧生ごみ処理機器補助金 276万円 (2.0%)
- ⑨環境啓発 (ごみゼロ新聞など) 134万円 (1.0%)
- ⑩環境基本計画推進事業費 59万円 (0.4%)



※1 プラスチック容器包装・ペットボトルなどを資源化するための経費
 ※2 廃品回収や町内リサイクルに対する助成金

環境学習を始める小・中学生たちに親しみやすく！

3Rキャラクター スリーアール エコくのいち3R 誕生



学生たちが夏休みにデザイン・選定を行ったキャラクターに、公募で名前がついて新しい3Rキャラクターが誕生しました！

これから、3R (リデュース・リユース・リサイクル) の啓発活動などで活躍します。

応援 よろしくお祈いします！



あなたが活かす 資源の店頭回収

市内のスーパーなどの店舗では、それぞれの自主努力で、食品トレーや缶・びん・ペットボトルなどの回収ボックスを店頭を設置しています。**指定以外のものや「ごみ」「汚れたもの」が混入していると良いリサイクルはできません。**資源の店頭回収は、資源をリサイクルするためのシステムです。調査隊では、みんながルールを守って、このシステムをよりよく活かせられるように各店舗にご協力いただき、回収品目と出し方の調査・確認を行いました。

◆店頭回収品目一覧

※了承いただいた店舗のみ掲載（アイウエオ順）

店舗名	回収品目	発泡 トレー	透明 トレー	牛乳 パック	ペット ボトル	卵の パック	缶	びん
イオン津山店	※1	○	○	○	○		○※3	○※3
イズミ ゆめmart津山		○	○	○	○		○※4	
ウエストランド		○	○	○	○	○	○※3	○※3
エスマート上河原店		○		○	○			
エスマート河辺店		○		○	○			
エスマート院庄店		○	○	○				
コープ林田		○	○	○※2	○			
山陽マルナカ院庄店		○	○	○	○		○	○
ハピーズ アルネ津山店		○		○	○			
ハピッシュ小田中店	※1	○	○	○	○		○※4	
ハピッシュ高野店		○	○	○	○			
ハッピーmart東一宮店		○	○	○	○			
マルイイーストランド店		○	○	○	○	○		
マルイ志戸部店		○	○	○	○	○		
マルイ勝北店		○	○	○	○	○		
マルイ総社店		○	○	○	○		○	
マルイ高野店		○	○	○	○	○	○	
マルイノースランド店		○	○	○	○	○	○	
マルイ本店		○	○	○	○	○		
ラ・ムー津山店		○		○	○			

※1 上記品目のほか新聞・雑誌・雑がみを回収する**古紙回収ボックス**を設置（古紙回収業者と店舗との協働事業）

※2 内側にアルミが貼ってあるパックも回収。注ぎ口のプラスチックは取ること！

※3 店舗と市との協働で缶・びん等の拠点回収も行っています。

※4 アルミ缶のみ回収

各店舗で困っていること

不法投棄
ですよ！

対象外のごみが
置かれています

ごみ捨て場ではありません！
資源を回収するための場所です！

汚れた物・乾いていない物が
入っています

仕分けに
大変な労力が
かかります！

リサイクル業者から返却や
引き受けてもらえず廃棄処分
されることも！

ペットボトルで中を洗っていない物や
キャップ・ラベルが付いたままの物が
入っています

指定の品目以外の物が
入っています

例えば「発泡トレー」はあくまで「トレー」の回収・リサイクルです。
発泡スチロールやカップ麺の容器は発泡トレーと一緒にリサイクルできません。

◆出し方 (スーパー店頭回収の一般的な注意点)

※各店舗で出し方が違います。各店舗のルールに従って出しましょう。



発泡トレイ

水洗いして 乾かす



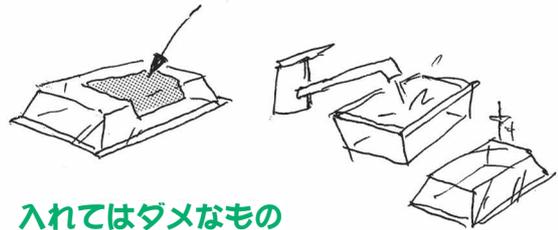
入れてはダメなもの

カップ麺や納豆、豆腐、きのこの容器
透明・半透明トレイ

透明トレイ

シール・値札をとる

水洗いして 乾かす

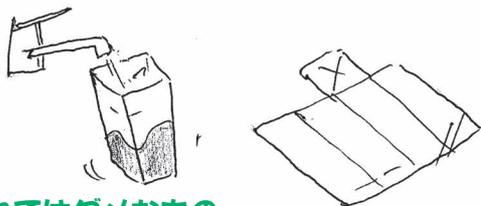


入れてはダメなもの

プリンやゼリー、漬物の容器
色つき・半透明のトレイ

牛乳パック

水洗いして 乾かし 切り開く

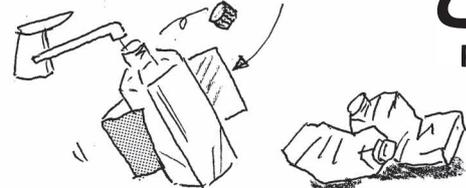


入れてはダメなもの

アルミが貼ってある物
茶色の紙質の物、200~350mlのパック

ペットボトル

中を水洗いし ふたとラベルをとる



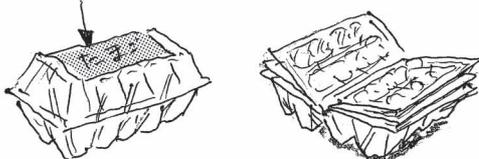
入れてはダメなもの

食用油のボトル
洗剤・医療品などの非食品用ボトル

軽くつぶす

卵のパック

シール・値札をとる



軽くつぶすか重ねる

入れてはダメなもの

紙製の物

缶



中を洗い 水を切る



アルミ缶は 軽くつぶす

※アルミ缶だけで、スチール缶を回収していない店舗があります

びん

ふたととる

中を洗い水を切る



入れてはダメなもの

ガラスコップ、ガラス食器
化粧品のびん、耐熱ガラス、非食品用のびん



出し方三か条

1. 対象のものだけを出す
2. 軽く洗い乾かしてから出す
3. お店ごとのルールを守る

つやま・エコ・システム 終了の報告



平成15年、マイバッグ運動を通じてレジ袋を削減することによって、ごみ減量・リデュースを進めていく「つやま・エコ・システム」が始まりました。

この制度は、買い物の際にレジ袋を断ると、エコシールが1枚もらえる「マイバッグポイント制度」です。シールを集めると、景品と交換、または、(財)日本ユニセフ協会に寄付することができました。

制度開始から10年が経ち、各店舗や事業者独自の積極的な取り組みも多くみられるようになったことから、つやま・エコ・システムは、そのきっかけとしての役割を果たしたと考え、平成26年4月30日をもって終了しました。

約10年間、つやま・エコ・システムにご協力いただき、ありがとうございました。

これまでの成果

- ★ 津山市のレジ袋辞退率は約**31.6%**で、県平均の約**25.9%**を大きく上回っています
※H26.5月現在：レジ袋辞退率…ごみゼロ新聞編集委員会調べ
- ★ この制度でのレジ袋削減枚数は約**519万枚**になります（エコシール発行枚数）
※レジ袋の有料化や各店の独自ポイント、個人の自主的な取り組みなどによって、実際にはこれ以上のレジ袋が削減されています。
- ★ 削減したレジ袋をごみ量に換算すると約**35トン**の減量に相当します
※レジ袋Lサイズ1枚を6.8グラムで換算
- ★ 日本ユニセフ協会への寄付額は**472,035円**です



つやま・エコ・システムは 終了しましたが、引き続き、
買い物にはマイバッグを持参しましょう!

岡山県統一 ノーレジ袋デー

県では、ごみを少しでも減らすため、店舗や市町村などと協力し、毎月10日を「ノーレジ袋デー」、6月と11月を強化月間として、買い物の際にレジ袋をもらわない「マイバッグ持参」を呼びかけています。皆さんも自分でできるちょっとしたエコを、ノーレジ袋デーから始めてみませんか。

参加店舗 右のステッカーやのぼり旗のある店舗が目印です。



情報
掲示板

ガレッジセール開催のお知らせ

とき 平成27年5月17日(日) 午前10時30分～午後2時

ところ ソシオ一番街ほか商店街一帯

問い合わせ先 ソシオ一番街事務局 ☎22-7654 (午前10時～午後4時、日・火除く)

ごみゼロ新聞へのご意見・
ご要望をお寄せください。

『津山市ごみゼロ新聞編集委員会』

津山市環境事業所 Tel 22-8255 Fax 23-7055

E-mail : gomizero@city.tsuyama.okayama.jp

